





しながわ





# 防災学校





防災区民組織コース 地域防災ベーシックコース

















1限目

災害がもたらす被害・影響と 対応の基礎(1)

しながわ 防災 学校 はじめに

2

## 学習目標と学習内容

## ◆目標

大規模地震で生じる被害や影響、対応方法について理解する

#### ♦内容

1.	地震がもたらす被害と影響					3
2.	身の周りの危険について整理しよう	(地震編)				2 4
3.	災害対応の流れと地震避難の考え方					2 7
4.	身の安全を確保するための避難行動	(地震編)				3 0



1. 地震がもたらす被害と影響

## 私たちを取り巻くさまざまな災害

## 地震



地震による揺れで倒壊した建物 / 平成28年熊本地震



延焼火災の様子(神戸市長田) / 阪神・淡路大震災





津波の到達(釜石)/ 平成23年東日本大震災



住宅地の浸水状況(岡山県岡山市)/平成30年7月豪雨

1. 地震がもたらす被害と影響

#### 首都直下地震で想定される揺れの強さ

首都直下地震では、ほぼ全ての

## 地域で震度6強程度の非常に強い

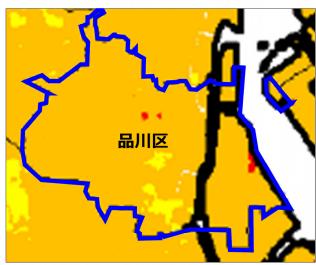
#### **揺れが想定**されている!

#### 震度6強の揺れって?

- はわないと動くことができない、 <u>飛ばされることも</u>ある
- 固定していない家具のほとんどが 移動し、倒れるものが多くなる
- 耐震性の低い木造建物は、傾く ものや、倒れるものが多くなる

#### 震度

- 震度7
- 震度6強
- 震度6弱
- 震度5強
- 震度5弱
- 震度4



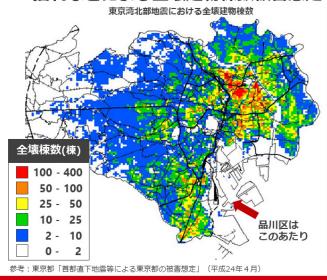
5

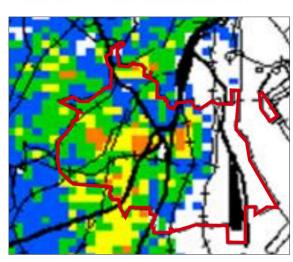
東京湾北部地震(M7.3) 関東地方南部を震源とする直下型地震

参考:【左下表】気象庁震度階級関連解説表(http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/shindo/kaisetsu.html)、 【右図】東京都「首都直下地震等による東京都の被害想定」(平成24年4月)









1. 地震がもたらす被害と影響

11

10

### 大規模地震が発生した時の地域の危険とは

## 地域危険度

都内**全地域で同じ強さの揺れが生じた場合の相対的な危険性**を測定した指標

危険性が低い

<sub>5>0</sub>1 2,337町丁目 (45.2%)

<sub>ランク</sub>2

(31.8%)

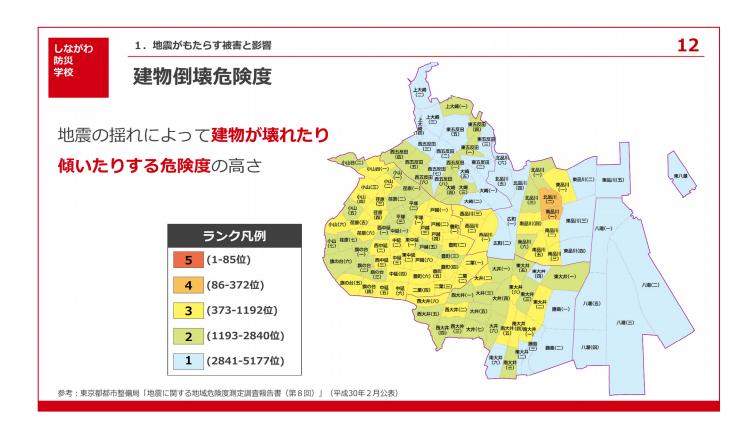
| <sub>ランク</sub>3 | <sub>ランク</sub>4 | <sub>ランク</sub>5

1,648町丁目 820町丁目 287町丁目 85町丁目 (15.8%) (5.6%) (1.6%)

危険性が高い

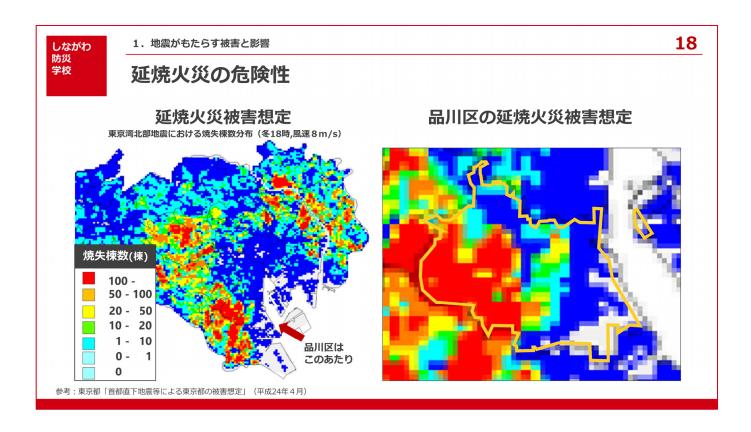
- 建物倒壊危険度、火災危険度、災害時活動困難度、総合危険度の4つの指標を測定
- 危険度のランクは相対評価のため、当該地域の安全性が向上していても他の町丁目の 安全性がさらに向上している場合には、危険な方向にランクが変化している場合もある

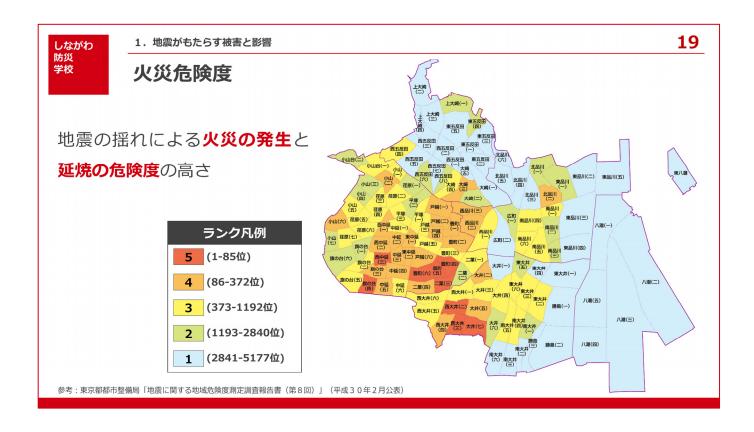
参考:東京都都市整備局「地震に関する地域危険度測定調査報告書(第8回)」(平成30年2月公表)













21 1. 地震がもたらす被害と影響

#### 津波の高さイメージ

## 品川浦~八ツ山通り



## 立会川商店街周辺



## 津波の高さは、ひざの高さ程度の浸水が想定されている

参考: 品川区「元禄型関東地震による津波シミュレーション」

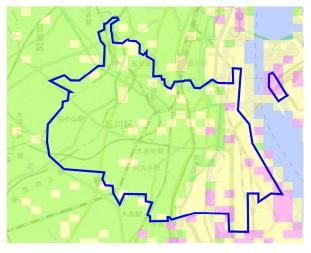
しながわ 防災 学校

1. 地震がもたらす被害と影響

22

## 液状化危険度

#### 液状化危険度分布図



#### 液状化現象が起こると…



液状化の可能性が高い地域

液状化の可能性がある地域

液状化の可能性が低い地域

大井・八潮地区

の一部に「高い」

地域が存在

【左画像】参考:東京都建設局「東京の液状化予測図 令和3年度改訂版」、【右写真】提供:株式会社サイエンスクラフト(東日本大震災、千葉県浦安市)

しながわ 防災 学校 23 1. 地震がもたらす被害と影響 首都直下地震の被害想定(品川区) 人的被害 建物の被害 779人 ●死者 ●建物全壊 25,376棟 ●負傷者 8,016人 (うち重傷者1,376名) ライフラインの被害 その他被害 ●上水道(断水率) 46.2% ●滞留者 480,501人 ●帰宅困難者 ●下水道(管きょ被害率) 28.7% 179,084人 ●ガス(供給停止率) 16.1% ●避難者 184,510人 ●電力(停電率) ●避難所生活者 47.4% 119,932人 ●通信(不通率) 35.0% ●Iレベーター閉じ込め台数 370台

参考:東京都「首都直下地震等による東京都の被害想定」(平成24年4月)

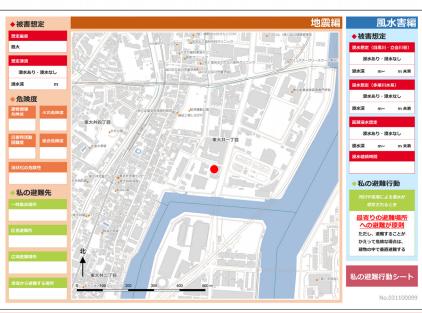
※東京湾北部地震(冬18時,風速8m/s)における被害想定

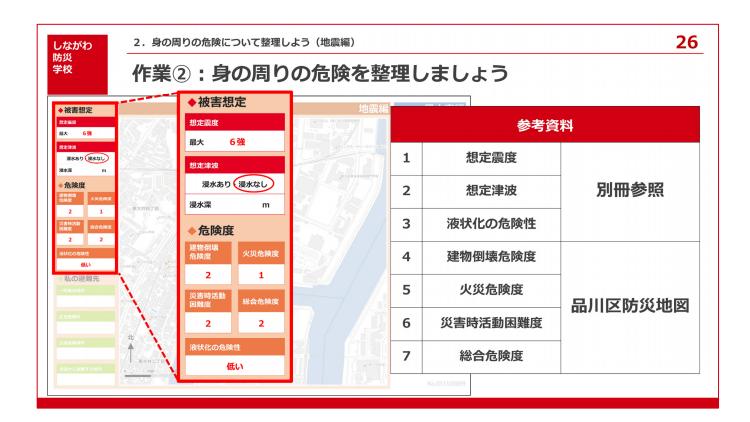


2. 身の周りの危険について整理しよう(地震編)

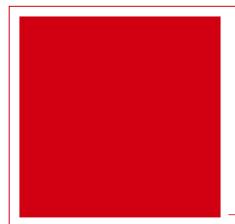
25

## 作業①:お住まいの場所に赤シールを貼りましょう





28



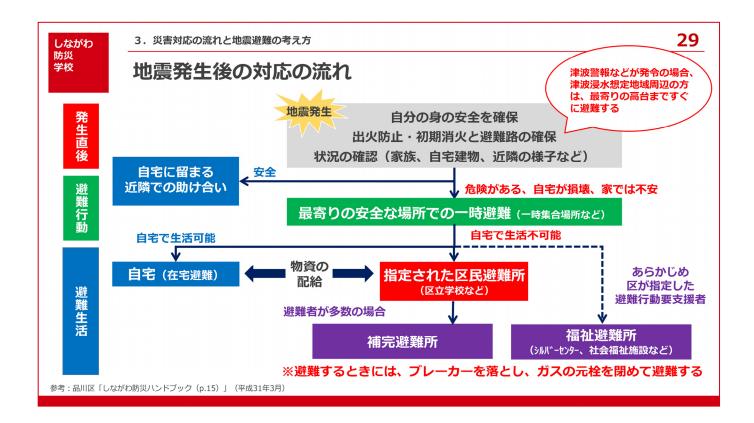
## 3. 災害対応の流れと地震避難の考え方

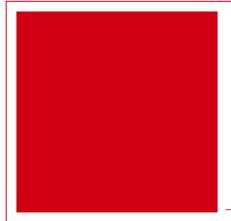
しながわ 防災 学校 3. 災害対応の流れと地震避難の考え方

## 各種災害における対応の基本的な考え方









## 4. 身の安全を確保するための避難行動 (地震編)

しながわ 防災 学校 4. 身の安全を確保するための避難行動(地震編)

31

## 「私の避難行動」を明らかにしよう!

## 「危険が生じた」あるいは「危険が生じそうな」とき、 どのような避難行動をとるべきか確認しましょう



#### 一時集合場所

発災直後に、防災区民組織 (町会・自治会)単位で 一時的に集合して様子を見る 場所。または、集団で避難 するための身近な集合場所。



#### 区民避難所

家屋が倒壊したり、 火災による延焼のため 自宅での生活が困難な 場合、一時的に生活を 送る場所。



#### 広域避難場所

延焼火災から身の安全 を守るために、一時的に 避難する場所。



#### 津波避難施設

最寄りの安全な高台、 難しい場合は津波 避難施設(または 頑丈な建物の2階以上)

出典:品川区「しながわ防災ハンドブック (p. 25, 26, 28)」 (平成31年3月)、「品川区防災地図 (表面)」 (令和元年5月)



4. 身の安全を確保するための避難行動(地震編)

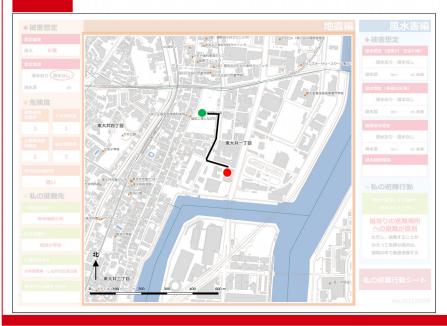
### 作業①: それぞれの災害における避難先を記入しましょう



しながわ 防災 学校 4. 身の安全を確保するための避難行動(地震編)

33

## 作業②:一時集合場所までの避難経路を記入しましょう



#### 作業内容

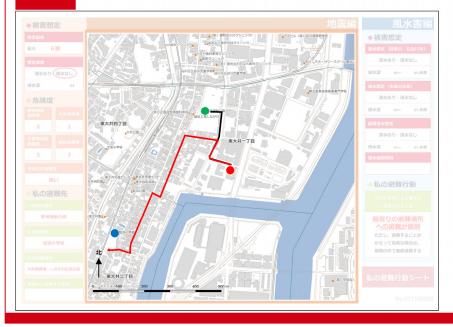
一時集合場所に「**緑シール**」を貼り、**黒ペン**で<u>自宅から一時</u>(いっとき)集合場所までの避難経路を記入</mark>しましょう

#### ポイント

自宅周辺の様子を思い出して、 **災害時に本当に通れるか**を考え ながら、避難経路を記入しましょ う

4. 身の安全を確保するための避難行動(地震編)

#### 作業③:区民避難所までの避難経路を記入しましょう



#### 作業内容

区民避難所に「**青シール**」を 貼り、**赤ペン**で**自宅から区民 避難所までの避難経路を記入** しましょう

#### ポイント

自宅周辺の様子を思い出して、 **災害時に本当に通れるか**を考え ながら、避難経路を記入しましょ う

しながわ 防災 学校 4. 身の安全を確保するための避難行動(地震編)

35

### 「私の避難行動マップ」を作った後で確認すること

- □ **複数の避難経路**を準備し、避難先までの**所要時間**を確認している
- □ **災害の状況に応じた**避難経路を設定している
- □ 定期的に**危険度などの情報などを確認し、更新**している
- □ **家族も**同じ内容を**理解し、行動できる**
- □ 実際にまちを歩いてみる

状況に応じた避難行動ができるよう日頃から備えましょう

## しながわ 防災

2限目

災害がもたらす被害・影響と 対応の基礎(2)

2

しながわ 防災 学校

はじめに

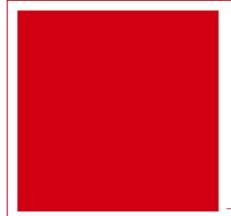
学習目標と学習内容

#### ◆目標

風水害で生じる被害や影響、対応方法について理解する 平時から家庭で実施する備えについて理解する

#### ◆内容

1. 風水害がもたらす被害と影響 2. 身の安全を確保するための避難行動(風水害編) 3. 風水害からの避難の考え方 4. 災害対策の基本的な考え方 5. 災害への備え



## 1. 風水害がもたらす被害と影響

しながわ 防災学校

1. 風水害がもたらす被害と影響

風水害とは

風水害とは、外水氾濫(洪水、高潮など)、内水氾濫、土砂災害、 雪害、竜巻による災害の総称のこと

#### 外水氾濫

川の水が堤防からあふれたり、市街地に降った雨が、雨水の 降雨によって土砂の移動が が決壊したりすることで起こ る洪水のこと

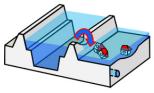
#### 内水氾濫

水があふれることで川の堤防 処理能力を超えたり、河川の 原因となる災害のこと 水位が上昇したりすることで、 排水できないために水があふ れることで発生すること

#### 土砂災害

#### 外水氾濫

#### 湛水型の内水氾濫







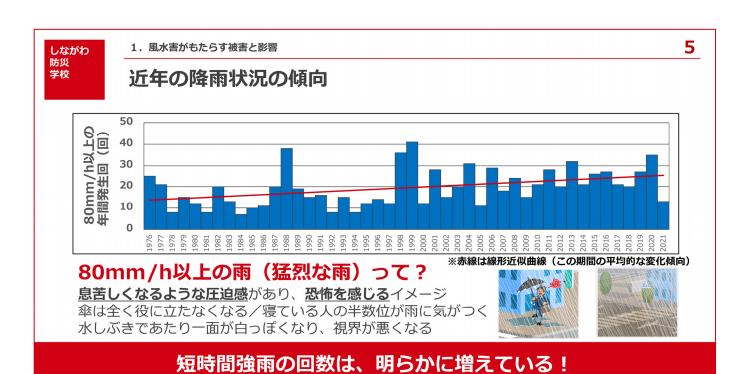
#### 津波と高潮は違う現象!

**「高潮」**とは、台風や発達した 低気圧により、高波やうねりが 発生して、**海面の高さがいつも** より異常に高くなる 現象

**「津波」**とは、地震により海底 の急激な地形の変化により、海 **面が盛り上がる**現象で、進むの が非常に早く、破壊力も非常に 大きい

参考:気象庁「洪水キキクル(洪水警報の危険度分布」、品川区「土砂災害に備えて」(令和4年3月)

4



参考:気象庁「大雨や猛暑日など(極端現象)のこれまでの変化」(令和4年2月9日)、気象庁「雨の強さと降り方」(平成29年9月)



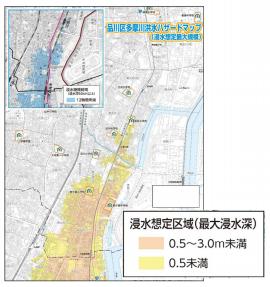




1. 風水害がもたらす被害と影響

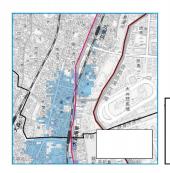
9

#### 浸水害の危険性 (多摩川水系の場合)



参考:品川区「品川区防災地図(多摩川洪水八ザードマップ)」(平成31年3月)

**多摩川が氾濫した場合**は、大井地区において被害が生じる危険性がある



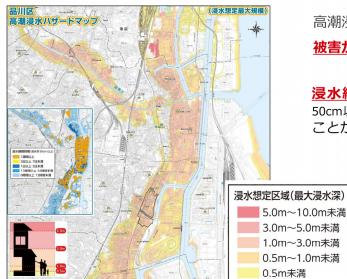
浸水継続時間 (浸水深50cm以上)

12時間未満

しながわ 防災 学校 1. 風水害がもたらす被害と影響

10

## 高潮浸水の危険性



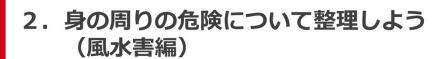
高潮浸水は、沿岸部に加えて 目黒川流域にも

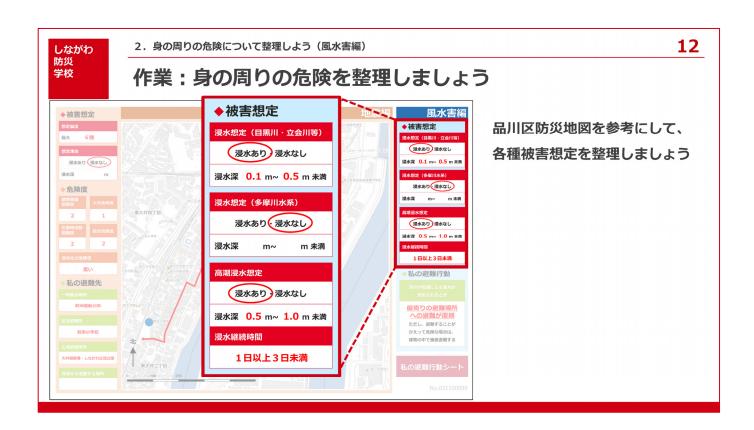
被害が想定されている

**浸水継続時間** (浸水深 50cm以上) も確認する ことが重要 →



参考:品川区「品川区防災地図(高潮浸水ハザードマップ)」(平成31年3月)







3. 風水害からの避難の考え方

14

## 風水害、土砂災害避難の基本的な流れ

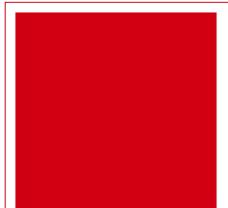


- ●自らの命は自らが守るという意識を持つ
- ●避難ができなくなる前に、早めに、安全な場所に避難する

	警戒レベル	状況	避難行動等	避難情報等				
會	5	災害発生 または切迫	・命の危険があることから直ちに安全を確保する	緊急安全確保				
	~~~	<警戒レベル4までに必ず避難!>						
在	マー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		・危険な場所から全員避難する	避難指示				
危険度			・避難に時間を要する高齢者等は避難を開始する ・その他の人は避難の準備や自主的に避難を開始する	高齢者等避難				
	2	気象状況悪化	・避難に備えて、ハザードマップ等で自らの避難行動 を確認する。	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)				
	1	今後気象状況悪化 のおそれ	・災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)				

参考:内閣府(防災担当) 『避難情報に関するガイドライン(p. 34)』 (令和3年5月) 品川区ホームページ「警戒レベルを付した避難情報等の運用」(令和3年6月)

**16** 



## 4. 災害対策の基本的な考え方

4. 災害対策の基本的な考え方 防災 学校 自助・共助・公助の役割

自助 自分の命は自分で守る

共助 地域の人同士が助け合う

公助 行政機関の支援



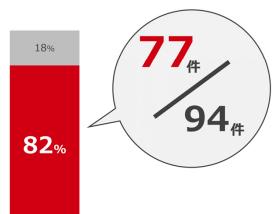
参考:品川区「しながわ防災ハンドブック (p. 3) 」(平成31年3月)

4. 災害対策の基本的な考え方

17

#### 災害対応における自助・共助の重要性①

#### 阪神・淡路大震災において 「地域」が行った消火活動



長田区西代市火災

自治会リーダーの呼びかけで200人以上のバケツリレー倒壊家屋を動かし延焼防止

#### 東灘区御影西町火災

子どもを含む約300人がバケツリレー

#### 長田区東尻池町火災

**近隣企業**からポンプ、ホースなどの提供を受けて活用

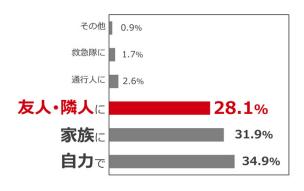
参考:内閣府「地域防災リーダー入門テキスト」

しながわ 防災 学校 4. 災害対策の基本的な考え方

18

## 災害対応における自助・共助の重要性②

#### 阪神・淡路大震災における 倒壊家屋からの救助活動の主体



## 災害時(特に直後)は 「公助」が間に合わない

- 道路の寸断などで地域が孤立
- 行政機関なども自身が被災



直後は地域の力「共助」でまもり抜く

参考:内閣府「地域防災リーダー入門テキスト」

4. 災害対策の基本的な考え方 19

しながわ 防災 学校

#### 防災区民組織の役割

## 予防対策

防災訓練や防災に関する研修会 などの実施





## 復興対策

<u>被災者の生活再建</u>、区・各関係機 関、事業者への協力

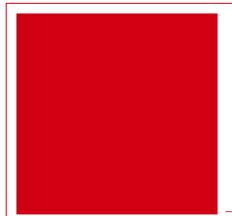


## 応急<sub>対策</sub>

初期消火、救出・救護、<u>避難行動</u> 要支援者の避難誘導などの実施

※防災区民組織とは、町会・自治会などを母体として自主的に防災活動を行う組織のこと

参考:品川区「品川区災害対策基本条例(概要版)」(2014年4月)



## 5. 災害への備え

しながわ 防災 学校 5. 災害への備え

21

## 大規模災害が発生すると…

- 非常に強い揺れにより、家具の転倒やガラスの飛散、ブロック塀の倒壊など**いのちの危険に見舞われる**恐れ
- <u>ライフラインが</u>被害を受け、電気・ガス・水道・下水道などが<u>当面の間使</u> <u>えない</u>恐れ
- 道路などががれきで塞がれるなど物資の流通に支障が出て、**必要なものが 手に入りづらい**恐れ



自宅の倒壊などを免れても、当面不便な生活を強いられる

いのちをまもるためには、さまざまな視点からの備えが必要となる

5. 災害への備え **22** 

#### 災害発生前に備えておきたいこと

#### 身の安全を守る

#### 室内の対策

住宅の周りの対策(ブロック塀など) 住宅の耐震化

#### 難をすり抜ける

地域の特性(危険)把握 私の避難行動マップの作成 **想像力・判断力・行動力の向上** 

#### 被害を最小限に留める

火を出さないための備え 火災を広げないための備え

#### 安心して生き延びる

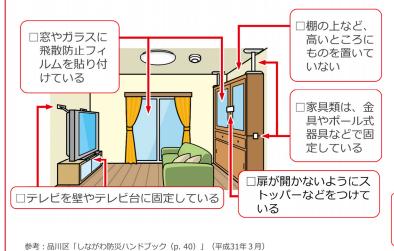
情報収集手段、家族の安否確認方法 非常持出品の整備 食べもの・飲みもの、生活用品を備える

しながわ 防災 学校 5. 災害への備え

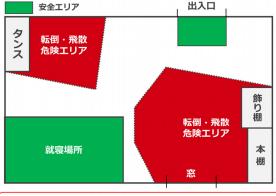
23

## 【身の安全を守る】室内の対策

#### 家具の転倒・落下・移動防止対策



## 家具のレイアウトの工夫



- □就寝場所や出入口、避難ルートが、家具類の転倒 や収納物の飛散エリアと重なっていない
- □就寝場所のそばに背の高い家具を配置していない

5. 災害への備え

24

### 【被害を最小限に抑える】火災に備える

#### 火を出さないための備え

- □感震ブレーカーを設置している
- □家具類やエプロン・カーテンなどを防炎品にしている
- □ストーブなどの周りに物を置いていない

#### 通電火災には要注意

感震ブレーカーは、揺れを感知して電気を自動的に止める 器具なので、設置して通電火災を防止しましょう

主な感震ブレーカーの種類



分電盤タイプ











参考:品川区「しながわ防災ハンドブック (p. 42, 43)」 (平成31年3月)

#### 火災を広げないための備え



□住宅用火災警報器を設置し、 定期的な点検を行っている



□消火器を設置し、定期的に 点検を行っている

□消火器の使い方を知ってい





□家の周りに燃えやすいもの を置いていない

□日頃から防災訓練に参加し ている

しながわ 防災 学校

5. 災害への備え

25

## 【難をすり抜ける】いのちを守るための「3つの力」

想像力

どのような被害が起こるかを"想像する"ちから

判断力

情報を入手し、「パニック」「凍りつき症候群」などに陥らず 冷静に"判断する"ちから

行動力

判断を行ったあと、 正しい"行動をする"ちから

## いのちを守るための「3つの力」を身につけましょう

参考:品川区「津波自主避難マップ作成マニュアル」 (2013年2月)

5. 災害への備え **26** 

### 【安心して生き延びる】情報収集の必要

テレビ (ワンセグ)



ラジオ



電話 (公衆電話)



インターネット



防災行政無線



災害が「起きた」または「起こりそう」なときは、自分から情報を入手しましょう

しながわ 防災 学校 5. 災害への備え

## 【安心して生き延びる】家族の安否確認を行う手段を確認する

音声通信を使う方法

三角連絡法

災害用伝言 ダイヤル171 インターネットを使う方法

災害用伝言板 Web171 **SNS**Twitter, Facebook, LINE

27

#### 三角連絡法とは

- ●被災地から離れた場所に住む家族や親せき、知人の家に電話して、安否確認や伝言を行う方法
- ※携帯電話やメールを使わない方でも活用できる 方法

#### 災害用伝言ダイヤル体験利用日

- ●毎月1日、15日
- ●正月三が日(1/1~1/3)
- ●防災とボランティア週間 (1/15~1/21)
- ●防災週間(8/30~9/5)

家族の無事を確認するために、あらかじめ複数の方法を用意しましょう

参考:品川区「しながわ防災ハンドブック (p. 34) 」 (平成31年3月)

5. 災害への備え **28** 

#### 在宅避難の必要性

● その後の<u>避難生活でのストレスや住環境</u> **の悪化からいのちを失うこともある** 

(災害関連死)

- 首都直下地震時は、<u>被災者数に対して</u> 避難所の収容能力が足りない
- 高層階の居住者は、エレベーターの停止 によって物資などの調達が困難になるこ とも考えられる



#### 在宅避難生活を可能にするための備えを進めましょう

提供:株式会社サイエンスクラフト(平成28年熊本地震)

しながわ 防災 学校 5. 災害への備え

29

## 【安心して生き延びる】 被災後の生活に必要な物資を備蓄しましょう

## 基本的な考え方

- 食べもの・飲みものは、**最低3日、なるべく1週間分**確保する
- 飲料水は、1人1日3リットルを目安に確保する
- <u>主食</u> (米・パン・麺) + <u>主菜</u> (肉・魚・卵・豆) + <u>副菜</u> (野菜・海そう・きのこ) の **組み合わせ**を心掛ける
- **ライフライン** (電気・上下水道・ガス) **が止まることを前提**に考える
- **普段から身につけているもの、常用している薬など、個人や家族が特に 必要なもの**も備蓄品として備えておく (コンタクトレンズ、補聴器用電池など)

参考:品川区「しながわ防災ハンドブック(p. 44, 46)」(平成31年 3 月)

5. 災害への備え 30

### 【安心して生き延びる】賢い備蓄のすすめ

- 災害時は、温かい食べ物や生鮮食品がなかなか手に入らない
- ▶ 食事の栄養バランスが崩れがちになり、体調不良の原因にもなる



カセットコンロとカセットボンベ

温かい食べ物を調理できるだけでなく、お米やパスタなど調理の幅が広がる!

●シリアルバーや野菜ジュース

栄養バランスの補充に加えて、備蓄スペースを取らないメリットも

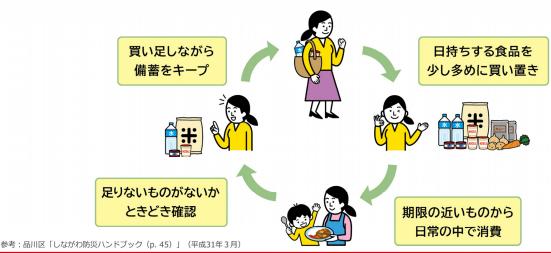
#### 循環備蓄を行って、日頃から無理なく備蓄に取り組みましょう

しながわ 防災 学校 5. 災害への備え

31

## 【安心して生き延びる】循環備蓄 (ローリングストック) のすすめ

日常食べている、日持ちのする食品を少し多めに買い置きし、 期限の近いものから消費して、少なくなる前に買い足しておく備蓄の考え方



5. 災害への備え 32

#### しながわ 防災 学校

## 【安心して生き延びる】トイレの備え

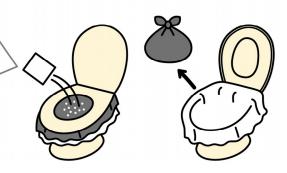
- ●トイレは、災害時用の簡易トイレなどを使用する
- ●トイレの水を流すのは安全確認がされてから!

(排水管や下水管に破損があると、漏れや逆流の恐れがあります)

#### 簡易トイレの使い方

トイレに水が流せない場合は、簡易トイレを使います。 1 人 1 日 5  $\sim$  6 回分を目安に、家族の人数分をそろえておきましょう

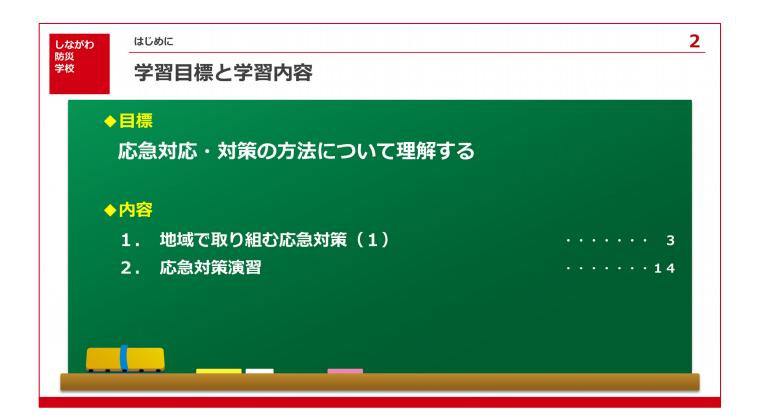
- ① 便器にごみ袋と便袋 (黒いビニール袋など) をかぶせる
- ② 排せつ後、凝固剤や消臭剤を入れて、処理する
- ③ **便袋の口を固くしばって、ごみの回収\*があるまで保管する** ※平常時は、排せつ物はごみとして出せません



参考:品川区「しながわ防災ハンドブック(p. 47)」(平成31年3月)

3限目

地域で取り組む応急対策(1)





# 防災区民組織として行う<br/> 応急活動はどのような内容か?

1. 地域で取り組む応急対策(1)

5

### 自助・共助による災害対応の流れ

自助)身の安全の確保

: 身を守る行動、火の始末・初期消火、

家族の安否確認

共助) 安否確認・2次被害の防止

: 情報収集・伝達、安否確認、初期消火、 : 救出・救護



共助)避難誘導

・避難行動要支援者の避難誘導



共助)避難所運営・在宅避難者支援:避難所開設・運営、在宅避難者への対応

しながわ 防災 学校

1. 地域で取り組む応急対策(1)

6

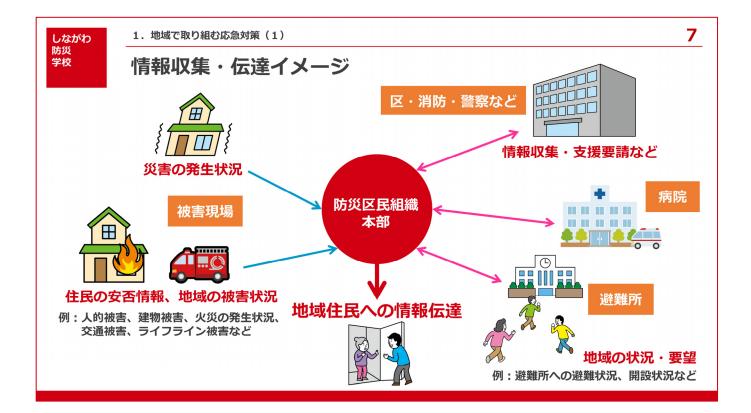
### 情報収集・伝達

# 情報の**収集**内容と方法

- **発生した災害**の状況…ラジオ・テレビ・インターネットなど
- 地域の被害状況…地域住民や組織本部の対応班による巡回など
- **防災関係機関の対応**状況…ホームページ・ケーブルテレビ・防災タブレットなど

# 情報の伝達内容と方法

- 防災関係機関には、収集した地域の被害状況を踏まえた支援要請などを 通信などを用いて伝える
- 地域住民には、被害状況を踏まえた対応への協力(初期消火活動、救出・救助、 避難誘導など) や本部としての**今後の方針など**を声掛けなどで伝える



1. 地域で取り組む応急対策(1)

安否確認

### 確認内容

● 住民の無事と救出・救助・救護・避難支援などの必要

### 確認方法

- **住民自ら安否状況を示す** (旗やタオルの掲示、掲示板への書き込みなど)
- **隣近所で安否を確認する** (班ごとに班長が確認して報告する)
- 世帯ごとに確認方法を決めておく (扉をたたいて確認する、ガラスを割ってでも確認する、確認しないなど)

### ポイント

● 住んでいる建物や住んでいる人の特徴に応じた確認方法
 を検討する
 (マンション・戸建て、子育て・単身など)

8

1. 地域で取り組む応急対策(1)

### 安否確認の先進的な事例

● 自宅の玄関に「印」を掲げたり、常設の「ホワイトボード」に 世帯の安否情報を書きこんで報告

### 黄色いハンカチ

<鈎取二ュータウン町内会(宮城県)>

- ●住民自ら自宅の玄関に「印」を掲げて、 「無事」を知らせる
- ●班長は、地域を見回り、<u>印が掲げられていない世帯の無事を確認する</u>
- ●地震発生後 35 分で、全 129 世帯約 400 人の安否を確認できた



### ホワイトボード

<グランフォーレ戸塚ヒルブリーズ自治会(神奈川県)>

●管理棟に、**各戸の部屋番号 があらかじめ記入された ホワイトボード**を常設し、 災害時には各世帯が自分で 安否の状況を書き込む



●<u>安否情報の集約は本部が</u> 行う



参考: 仙台市「東日本大震災時の自主防災活動-あの日-」、横浜市「まちの安心・安全につながる「ヨコハマの『減災』アイデア集(6 マンションの対策に学んでみよう)」

しながわ 防災 学校 1. 地域で取り組む応急対策(1)

10

### 初期消火活動

### 活動目的

- 火災の延焼を防ぐため
- ▶ 早期発見と早期対応が最も重要 (木造住宅では、最短20分程度で全焼してしまうことも)
- ▶ 消防隊などがかけつけたら、指示に従って行動する



# ポイント

- 平時から、消火器具の使い方を訓練しておく (スタンドパイプは誰でも扱いやすいのが特徴)
- 消火器具の場所を確認・周知する (消火器、消火栓、スタンドパイプ、 C級・D級ポンプなど)





1. 地域で取り組む応急対策(1)

### 消火活動の先進的な事例

### 中延一丁目町会の取組

- ●消火設備配置図を町会掲示板に掲示
- ●スタンドパイプ格納庫の鍵を複製し、 町会内で配布。また、鍵の保有者リ ストを配布。
- ▶<u>災害発生時に迅速な初期消火活動を</u> 実現できる



中延一丁目町会 消火設備配置図

しながわ 防災 学校 1. 地域で取り組む応急対策(1)

12

### 救出・救護

### 活動目的

● 被害を受けた者の「いのち」を守るため

### ポイント

- 救出・救助の際は、**2次被害に注意**する(大人数で対応するなど)
- 容態に応じて応急手当を実施する(<u>詳細は次スライド</u>)
- 救急車が来ないときには、緊急医療救護所などに搬送する



がわ 1. 地域で取り組む応急対策 13

#### しながわ 防災 学校

### 命を守るための対応について(救急蘇生法)

### 市民が行う救急蘇生法※

### 一次救命処置

心臓や呼吸が止まってしまった人や、食べ物などが喉に詰まって呼吸ができなくなった人を助けるために緊急で行う処置のこと。

特別な資格は不要で、誰でも行う事ができ、命を守るために大きな役割を果たす。

### 心肺蘇生

- 胸骨圧迫
- 人工呼吸

AED

気道 異物除去

### ファーストエイド

急な病気やけがをした人を助けるために とる最初の行動のこと。

命を守り、苦痛を和らげ、救急隊や医師に みてもらうまでの悪化を防ぐ。

- ・出血に対する圧迫止血
- ・捻挫、打ち身(打撲)、骨折への対応
- やけどへの対応
- ・すり傷、切り傷の処置
- ・熱中症、低体温症への対応 な

など

※ 救急蘇生法:容態が急変した人の命を守るために必要な知識と手技のこと

参考:厚生労働省 『救急蘇生法の指針 2015 (市民用) 』pp. 1,4,18,46-53

# 2. 応急対策演習

- 消火活動(消火器・スタンドパイプ)
- 応急手当(心肺蘇生・AEDの使用方法)

4限目

地域で取り組む応急対策(2)

| 大学 | 1. 地域で取り組む応急対策(2) .....3 | 2. 避難誘導演習 .....10

4



1. 地域で取り組む応急対策(2)

しながわ 防災 学校 1. 地域で取り組む応急対策(2)

避難誘導

### 活動内容・方法

● <u>避難行動要支援者や安否確認で支援の必要が生じた方を</u> 資器材(リヤカー・車椅子など)で、安全な場所に避難させる

# ポイント

- 避難行動要支援者の特性に応じた配慮が必要 (視覚障害、聴覚障害、言語障害、肢体不自由、内部障害、知的障害、精神障害など)
- **複数の避難経路・誘導方法を検討しておく** (被災により経路が通れない可能性がある)

1. 地域で取り組む応急対策(2)

POINTS (2)

# 避難行動要支援者とは

# 要配慮者

高齢者、障害者、乳幼児その他の 特に配慮を要する者

### 避難行動要支援者

要配慮者のうち、<u>災害時などに自ら避難</u> することが難しく、特に支援が必要な者

# 避難支援等関係者

避難行動要支援者の避難支援等に関係する者

参考:品川区「品川区要配慮者支援全体計画【モデル図】(p. 22)」(平成28年2月)

### 要配慮者

これまで使われていた「災害時要援 護者」にかわって、平成25年6月 の災害対策基本法の改正から使われ るようになった言葉

### 避難行動要支援者

介護が必要な高齢者や、一定程度の 障害を持つ方や避難に支援が必要と 区が判断する方など

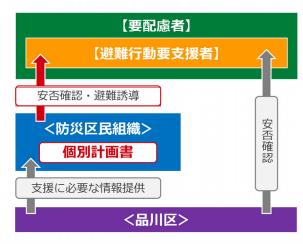
しながわ 防災 学校 1. 地域で取り組む応急対策(2)

6

5

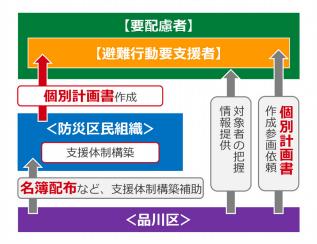
# 避難行動要支援者と防災区民組織との関係

### 発災時の対応



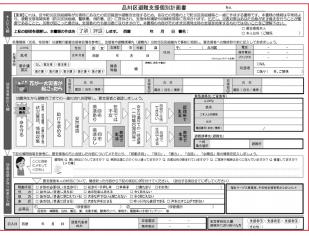
参考:品川区「品川区要配慮者支援全体計画(p. 12)」(平成28年2月)

### 平常時の対応



1. 地域で取り組む応急対策(2)

# 品川区避難支援個別計画書とは



品川区避難支援個別計画書

- ●<u>防災区民組織が作成</u>し、災害時に避難 誘導などの参考にする計画書のこと
- ●避難行動要支援者一人ひとりの **支援方法や支援者を決めておく** ための計画書

参考: 品川区「防災区民組織における避難行動要支援者支援体制づくりの手引き (p. 14) 」 (平成29年3月)

しながわ 防災 学校 1. 地域で取り組む応急対策(2)

8

7

# 品川区避難支援個別計画作成名簿 (平常時外部提供用) とは

- 品川区が作成し、防災区民組織に配布する名簿
- 平常時の個人情報の外部提供同意者のみ、避難支援等関係者に配布
- ▶ 個別計画作成など地域における支援体制構築のためにのみ活用する

(品川区避難支援個別計画作成名簿の活用)

第5条 品川区避難支援個別計画作成名簿は、品川区避難支援個別計画書の作成や避難誘導

ワークショップ訓練等を実施など地域における避難行動要支援者の支援体制

構築のためにのみ平常時より活用することができる。よって、本目的 外での使用は厳禁とする。

参考:品川区「品川区要配慮者支援全体計画 (p. 21) 」 (平成28年2月)

1. 地域で取り組む応急対策(2)

9

### 防災区民組織が構築する支援体制

### 避難行動要支援者の被害を最小限に抑えるために重要

避難誘導ワークショップ訓練訓練による検証と改善

### ①支援の役割を定め組織を編成する

役割を明確にし、指示・命令を円滑に行うことができるようにする

### ②組織としての動き方を決める

メンバーが活動内容を正しく理解し、行動できるようにする

### ③それぞれの要支援者を誰が支援するか決める(個別計画書の作成)

災害時の円滑な支援につなげるようにする

参考:品川区「避難行動要支援者の支援体制づくりの手引き(p. 4-5)」(平成29年10月)



# 2. 避難誘導演習

5限目

地域で取り組む予防対策

# 1. 地域で取り組む避難所対応





1. 地域で取り組む避難所対応

区民避難所とは

# 区民避難所の役割

- 家屋の倒壊、焼失などで被害を受けた区民、また、被害を受ける恐れの ある区民を**一時的に受け入れ、保護するために開設する施設**
- 地域の防災拠点 (救援物資の集積場・情報集約の場など)

## 区民避難所の担い手

● <u>防災区民組織・施設職員・区民避難所派遣職員・避難者</u>がそれぞれ役割を担って連携しながら運営

### 留意点

● 避難所となる施設も本来の用途のために復旧する必要がある (学校が避難所であれば、学校の早期再開を見据えた避難所運営が必要)

参考:品川区「避難所運営マニュアル【品川区標準版】(pp. 1,8,13)」(平成31年3月)

6

1. 地域で取り組む避難所対応

7

### 避難所運営の担い手

### 防災区民組織が中心となり、自主的な運営を行う

### ●防災区民組織

- ▶避難所の管理・運営
- ▶避難所における各業務の担当

### ●施設職員

- ▶児童・生徒の避難誘導
- ▶児童・牛徒の安否確認
- ▶避難所の管理・運営

### 区民避難所派遣職員

- ▶情報の収集
- ▶区災害対策本部との連絡調整
- ▶ボランティアの受入れ

### ●避難者

▶自主的な避難所運営

参考:品川区「避難所運営マニュアル【品川区標準版】 (p.8) 」 (平成31年3月)



しながわ 防災 学校 1. 地域で取り組む避難所対応

8

### 区民避難所の開設・運営

### 避難所の開設判断

避難所の開錠・安全確認、避難者の安全確保、 避難所環境の整備(受付、レイアウトなど)



区災害対策本部長の開設決定

避難者の受付・収容

避難者名簿の作成、多様な避難者への対応、避難者に応じ た生活スペースへの案内、避難所内の人数、構成の把握



避難所の維持・管理

避難所運営会議の開催、役割分担、物資配布、避難者 による自主運営管理



避難所の縮小・閉鎖

避難所の整理・縮小、避難所閉鎖に向けた協議

参考:品川区「避難所運営マニュアル【品川区標準版】 (p. 20-24) 」(平成31年3月)









13

14

しながわ 防災 学校 1. 地域で取り組む避難所対応

### 区民避難所における備蓄などの状況 (一部紹介)

食料品など		
品名	数量	
アルファ化米・ビスケット	3,000食	
梅粥	150食	
アレルギー対応食料品	100食	
梅干	500粒	
飲料水	1,800 ℓ	
粉ミルク(アレルギー対応含む)	26缶	
経口補水液	60包	
野菜ジュース	510缶	

避難所の備蓄は限定的なので、 家庭や地域で備蓄をする必要 がある

資器材など		
品名	数量	
鍋・カマドセット	2組	
LPガスバーナー	1台	
固形燃料	72個	
給水容器(20ℓ)	30個	
ろ過機	1台	
受水槽遮断装置	1台	
非常用発電装置	1台	
特設公衆電話	5台	
仮設トイレ用便槽	5~12槽	
レスキューセット	1セット	
ソーラーパ。ネル付ポ。ータフ、ル蓄電池	1台	

※「医療資材セット」は学校医療救護所のみ 【13か所】

生活用品			
品名	数量		
毛布	500枚		
エアーマット	100枚		
防水シート	50枚		
仮設トイレ	5基		
洋式トイレ用台座	5台		
組立式簡易トイレ	100回		
簡易トイレセット	5,000回		
トイレットペーパー	100巻		
おむつなど	1,500枚		
生理用品	780枚		
医療ミニセット	2セット		
医療資材セット※	1式		
手指消毒液 (義務教育学校は120本)	60~120本		
照明(ランタン)	10個		

しながわ 防災 学校 1. 地域で取り組む避難所対応

### 避難所で生じる各種問題

### 避難生活上の共通課題

●生活空間に制限が生じる

プライバシーの確保が難しい、ライフライン (トイレ・浴室など) が使えないなど

●衛生環境が著しく悪化する

トイレ環境の悪化、清掃が行き届かないなど

●健康問題が生じる

エコノミークラス症候群、生活不活発病、感染症など

●個別対応の難しさ

配慮が必要な方への対応、ペットへの対応など

●女性・くらし目線の配慮が行き届かない

女性特有に配慮すべきことへの対応、性別固定役割、DV被害など

### 避難所外で生活する際には…

●避難者として認知されにくく、物資や情報の支援が行き届かないことがある

1. 地域で取り組む避難所対応

15

### トイレの確保・管理

### 災害時の実態

- 水が流れないトイレを使用したら、あっという間に便器内は大小便の山
- 東日本大震災時の津波被災地域では、このよう なトイレが数多く見られた

# 使用するトイレの優先順位

- ① **耐震化されたトイレ** (水が出ない場合は、別途水を確保する)
- ② 使い捨ての簡易トイレ
- ③ 組み立て式の仮設トイレ









16

簡易トイレ例

組み立て式トイレ例

参考:品川区「避難所運営マニュアル【品川区標準版】(p. 39)」(平成31年3月)、品川区「防災用品あっせんのご案内」、 内閣府(防災担当)「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」(平成28年4月)

しながわ 防災 学校 1. 地域で取り組む避難所対応

避難所以外の避難者への対応 (在宅避難者など)

### 支援内容

● **避難生活に係る人的・物的資源**(食料・飲料水・生活用品・医療介護など)

### 支援方法

- 基本は、避難所へ物資・情報などを**受け取りに来てもらう**よう周知する
- 要配慮者など**自ら避難所へ向かうのが難しい場合は、配達などを検討**する

# ポイント

- エコノミークラス症候群などによる**震災関連死の予防啓発**などが必要
- 避難所以外の避難者に関する理解の浸透が必要
- 支援体制の構築が必要

1. 地域で取り組む避難所対応

### 在宅避難のすすめ

### 災害後、自宅で避難生活を送るよう地域で啓発しましょう

### 地域で取り組む内容

- **在宅避難の必要性と備え**を周知していきましょう
  - ▶ 地域が在宅避難者を支援する体制を作り、周知するようにしましょう
- 耐震診断、耐震補強、家具転倒防止の実施を周知しましょう
  - ▶ 区が実施している耐震化支援事業も併せて紹介しましょう
- **3日間~1週間分の備蓄**を啓発していきましょう
  - ▶ 備蓄物品の例や循環備蓄の考え方を紹介しましょう



参考:品川区「耐震化支援事業」 (令和2年12月)



災害時に防災区民組織の一員として活躍するために<br />
平時から取り組むべきことについて考えてみよう

2. 防災区民組織として取り組むべきこと

作業①:個人作業その1

あなた自身が、災害時に防災区民組織の一員として活躍できるように、 平時から自身が取り組むべきことについて考え、付箋紙に書き出しましょう

### 記入ルール

付箋紙1枚につき1つのことを書きましょう!

組織の一員として 活躍するためには、 **自分と家族の身を 守る必要**がある!

備蓄を 行う

家具固定 を見直す 安否確認 の方法を 確認する

しながわ 防災 学校 2. 防災区民組織として取り組むべきこと

21

作業②:個人作業その2

防災区民組織が、災害時に適切な防災対策が実施できるように、

<u>平時から地域で取り組むべきこと</u>について考え、付箋紙に書き出しましょう

# 記入ルール

付箋紙1枚につき1つのことを書きましょう!

組織の一員として活躍するためには、 体制やマニュアルを 作り、訓練を実施することが大切!

避難行動 要支援者 を把握する 安否確認の方法を決める

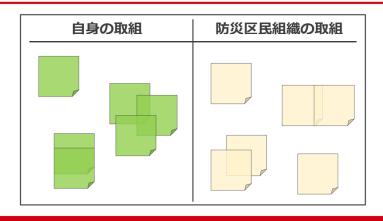
消火訓練を 実施する



### 作業③:書き出した意見を共有しましょう

### 進め方

- 1人1枚ずつ、付箋紙を読み上げた後、模造紙に貼り出しましょう
- 近い内容の意見は、重ねるなどして集約しましょう



23

# 発 表

自助・共助それぞれ最も大事だと思う取り組みについて

2. 防災区民組織として取り組むべきこと

### 災害時に活躍するために平時から必要なこと

災害時に起こり得る被害・影響や、取り組むべき活動をイメージして、

適切に対応できるよう、平時から活動を続けましょう

白	助		Hπ	公日	/Fil
н	шı	w	ВΧ	πH	194

□ 自分と家族のいのちを守るために、	自宅内の家具類の固定を行う
--------------------	---------------

- □ 家族の安否を迅速に確認するために、安否確認の方法を決める
- □ 自宅内で避難生活を送れるように、1週間分の備蓄を行う

### 共助の取組例

- □ 地域住民の安否を確認するために、安否確認方法の周知や訓練を行う
- □ 迅速に消火活動を実施するために、初期消火訓練を行う
- □ 地域の避難行動要支援者を安全に誘導ために、個別計画を作成し、避難誘導訓練を行う



# 3. まとめ

しながわ 防災 学校 3. まとめ

26

# 災害は、いつ起こってもおかしくない!

# 発災時期・規模で対応は変わる

- ●季節(夏・冬)、時刻(早朝・昼・夜)、規模(被害の大きさ)場所(自宅・外出先・職場など) など、条件によって適切な対応方法は変わる
- ●被害の規模によっては、想定していた通りに行動できない場合があるので、**状況に応じた 判断が求められる**

### 近年発生した地震災害

兵庫県南部地震	1995年1月17日(火)5時46分
新潟県中越地震	2004年10月23日(土)17時56分
東北地方太平洋沖地震	2011年3月11日(金)14時46分
熊本地震	2016年4月14日(木)21時26分 2016年4月16日(土)1時25分
大阪府北部地震	2018年6月18日(月)7時58分
北海道胆振東部地震	2018年9月6日(木)3時7分

3. まとめ

27



### 地域で活躍していただく皆さんへ



### 地域防災活動における縁の下の力持ちとなろう!

●家族の一員として

事前の備えを推進して、自分と家族のいのちを守りましょう

●防災区民組織の一員として

**防災に関する様々な知識・技能を身につけ**、地域防災に役立てましょう